

製品名: CD213A1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82173**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	48.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CD213A1
別名	IL13RA1; NR4; CT19; IL-13Ra
遺伝子 ID	3597.0
SwissProt ID	P78552
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD213A1 (AA: 余分な 22-343) の精製された組み換え断片。

背景

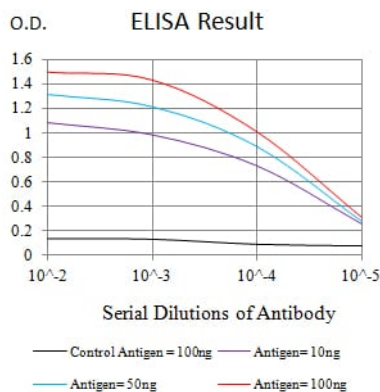
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インターロイキン-13 受容体のサブユニットです。このサブユニットは、IL-13 受容体と IL-4 受容体が共有するサブユニットである IL-4 受容体 α と受容体複合体を形成します。このサブユニットは、IL-13 受容体の主

要な IL-13 結合サブユニットとして機能し、IL-4 受容体の構成要素でもある可能性があります。このタンパク質はチロシンキナーゼ TYK2 に結合することが示されており、IL-13 および IL-4 によって誘導される JAK1、STAT3、および STAT6 の活性化につながるシグナル伝達プロセスを媒介する可能性があります。

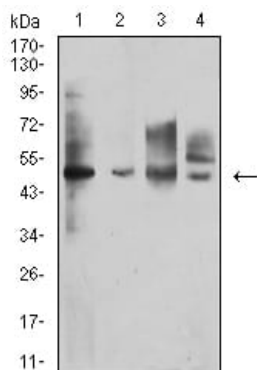
研究分野

Jak-STAT シグナル伝達経路

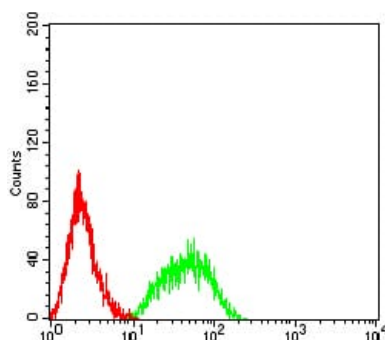
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Raji (1) 、A431 (2) 、HT-29 (3) 、および A549 (4) 細胞溶解物に対する CD213A1 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CD213A1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。